

☆ 観察会を行いました(7月12日・19日) ☆

自然観察園も2年目、湿地やため池の植物たちも昨年よりだいぶんにぎやかになりました。12日は草ぬき作業をしながらの湿地観察。ふだん入れない湿地でミミカキグサ等を間近で観察しました。19日は観察や調査をしながら、水草のすみわけや、多様な水草が育まれる環境について学習しました。



外来植物のメリケンカルカヤをぬいているところ。実際にさわると種類のちがいがよくわかります。



おかげさまで、今サギソウたちもたくさんの花を咲かせています。ありがとうございます。



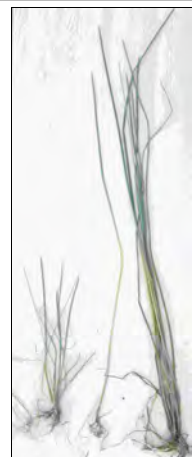
手にとって見ると、水草もきれいでおもしろいです。



この水草がどこに生えているか、さがしてみよう！



19日の観察会の成果です。4種類の水草がため池のどこに生えているかシールをはって調べました。水草の「すみわけ」のようすが分かります。育つ場所の条件がちがうと育つ植物の種類もちがってきます。



コナギ(左)とクログワイ(右)、それぞれ左側が水田、右側がため池で育ったものです。水の深さに合わせ、くきの長さがちがっています。水草っておもしろい！